

陣中日誌

現員	四現員	彈藥庫分哨 宮井兵長以下四名	巡察下士官 大島伍長	中隊長 江戸中尉以下六四名	十二月三日 晴	仲村渠 一陣地構築ヲ實施ス	築城作業 二勤務員左如シ	勤務 内務衛兵 辻本伍長以下四名	現員 三現員	彈藥庫衛兵 矢谷兵長以下四名	中隊長 江戸中尉以下六四名	十二月三日 晴	仲村渠 一陣地構築ヲ實施ス	築城作業 二江日命第三九號	勤務 陸軍軍曹 植義夫	現員 三現員	命 陸軍兵長 稻田日	中隊長命令
----	-----	-------------------	---------------	------------------	------------	------------------	-----------------	------------------------	-----------	-------------------	------------------	------------	------------------	------------------	-------------------	-----------	------------------	-------

東京・八木岡納

陸軍

歸隊	三上筆兵 辻本文一以下二名、 梱包資材、共三十三時中隊ニ復 歸ス	右者頭書、通リ後發隊荷物監視長ヲ免命ス	勤務 内務衛兵 中馬伍長以下四名	彈藥庫分哨 長谷上筆兵以下四名	現員 五現員	中隊長 江戸中尉以下六四名	十二月三日 晴時雨	仲村渠 一陣地構築ヲ實施ス	仲村渠 二中隊長ハ初年兵查閲ヲ立會、 為八時出發至城國民學校	查閲立會 二到、二十時歸隊ス	勤務 三勤務員左如シ	内務衛兵 豊住伍長以下四名	彈藥庫分哨 森川兵長以下四名
----	---	---------------------	------------------------	--------------------	-----------	------------------	--------------	------------------	--------------------------------------	-------------------	---------------	------------------	-------------------



現員四現員

三月三日 晴 中隊長 江 戸 中 尉 以下六五名
 一時三十分丙號戰備下令中隊所命、如丙號態勢二

仲村渠 轉妙々

丙號戰備 二陣地補修、要員施ス

中隊日命令 三江日命第四號

一週番士官 陸軍曹長 日比茂男

同下士官 陸軍伍長 辻本仁市

同上等兵 陸軍上等兵 辻本文一

右者來週々番勤務ニ服務スベシ

歸 隊 四橋本軍曹以下二名稍嶺村物連絡所ニ於、勤務中

十六時汪務ヲ終了シ歸隊ス

勤務五現在勤務員左、如シ
 収務衛兵 鮪兵長以下四名

東京・八木岡製

自十月二十四日
 至十月三十日

教育週間予定實施表

江 戸 隊

月	日	時	課	目
10	24	午前	課	防禦戰鬥射撃
10	25	午前	課	防禦戰鬥射撃
10	26	午前	課	防禦戰鬥射撃
10	27	午前	課	防禦戰鬥射撃
10	28	午前	課	防禦戰鬥射撃
10	29	午前	課	防禦戰鬥射撃
10	30	午前	課	防禦戰鬥射撃

射撃隊

射撃隊

聯合隊

射撃隊

射撃隊

聯合隊

射撃隊

射撃隊

聯合隊

歸隊 四橋本軍曹以下三名 稻嶺荷物連絡所 於勤務中

十六時任務終了 歸隊

勤務 五現在 勤務員左如

内務衛兵

鮪兵長以下四名

東京・八木岡納

自十月二十四日
至十月三十日

教育週間予定實施表 江方隊

日	月	日	前	午	後	夜間
(日)	10月	24日	月例身體検査	防禦戰鬥射擊	陣地構築	
(月)	10月	25日	銃劍術	休養	陣地構築	單歌演習
(火)	10月	26日	幹部教育 軍隊及命令	丙號態勢轉移 訓練	陣地構築	乙號態勢轉移 訓練
(水)	10月	27日	各個戰鬥教練	陣地構築	陣地構築	單歌演習
(木)	10月	28日	陣地構築	戰鬥各個教練	陣地構築	挺身奇襲要領
(金)	10月	29日	第二小隊 攻防訓練	陣地構築	陣地構築	號令調整
(土)	10月	30日	戰鬥各個教練	第三小隊 攻防訓練	陣地構築	號令調整
(日)	10月	31日	陣地構築	戰鬥各個教練	陣地構築	甲號態勢轉移 訓練

15

陸軍

陸軍

陸軍

陸軍

陸軍

陸軍



現員 六現員
 彈藥庫分明 矢谷兵長以下四名
 中隊長 江 戸 尉以下六七名

十月三日 晴時雨
 仲村 渠 中隊直乙號態勢二轉移之 十時丙號戰備解除
 空襲警報 二陣地補修並舍外清潔整頓實施
 日命摘記 三石九六日命第一七〇號
 陸軍上曹 藤本行雄

勤務 給二等給
 勤務員左如之
 内務衛兵 中島伍長以下四名
 彈藥庫分明 宮井兵長以下四名

現員 五現員
 中隊長 江 戸 尉以下六七名

江作命第五號

中隊命令

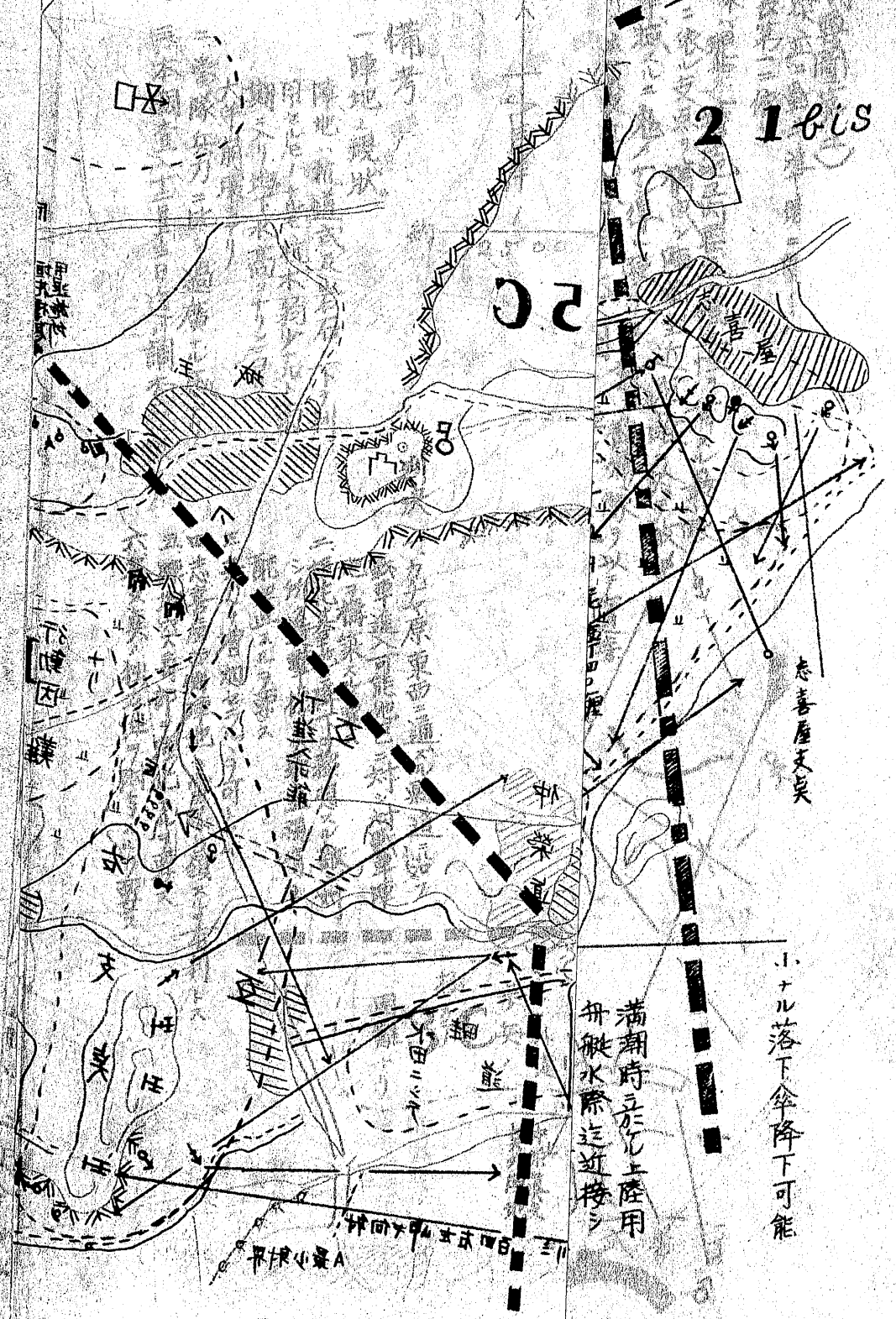
昭二九二三八
仲村渠

一中隊二部ヲ以テカヤ原ニ主力ヲ以テ仲村渠ニ駐屯シ別
要圖第一第一中隊防衛担任地區既設陣地要圖記載地區
防衛ニ任ス

防衛担任地域内ニ於テ豫想戦闘經過ハ別紙要圖第二如シ
二 各小隊ハ別紙要圖第三第一中隊配宿要圖如ク設營者ノ
誘導ニ依リ宿營シ第一小隊ハ中及後方支點 第二小隊ハ右支
點 第三小隊ハ左支點ノ防衛ニ任スヘシ

三 狀況變化ニ伴フ態勢變換並ニ戰備ニ関シハ別表第一第一
中隊狀況變化ニ伴フ態勢變換並ニ戰備基準表ニ基キ積極的
ニ實施スヘシ 此際中隊ト連絡ヲ確保スルニ勉ムヘシ

四 各小隊長 別紙要圖第二第一中隊戦闘指導要圖第一ニ示シ
基キ担任支點既設陣地ニ就キ攻防演習ヲ實施シ地形地物並ニ



別紙要圖第

陣地状況ヲ一兵ニ至ル迄速カニ通曉セラル共ニ別冊第一次陣地
 構築計畫ニ基キ陣地改修補備増強新設ノ状況不利ニ場合
 ニ於テモ敢強ク戰鬥ヲ持續シウル如ク獨立性ヲ有スル支點ヲ速カニ
 構築スルニ勉ムベシ
 五 各小隊ハ所在重火器部隊ト密接ニ協同連絡シ致團結スル共ニ
 一般地方民衆ニ對シ嚴正モル軍紀風紀ヲ現示シ皇軍賴ムベシノ
 信頼感ヲ起サシメ積極的ニ協力スルニ至ラシムルニ勉ムベシ
 六 余ハ逐日各小隊ヲ巡視シ現地ニ於テ指導ス

中隊長 江 戸 公 平

下達法 小隊長ヲ集メ現地ニ於テ口達ス

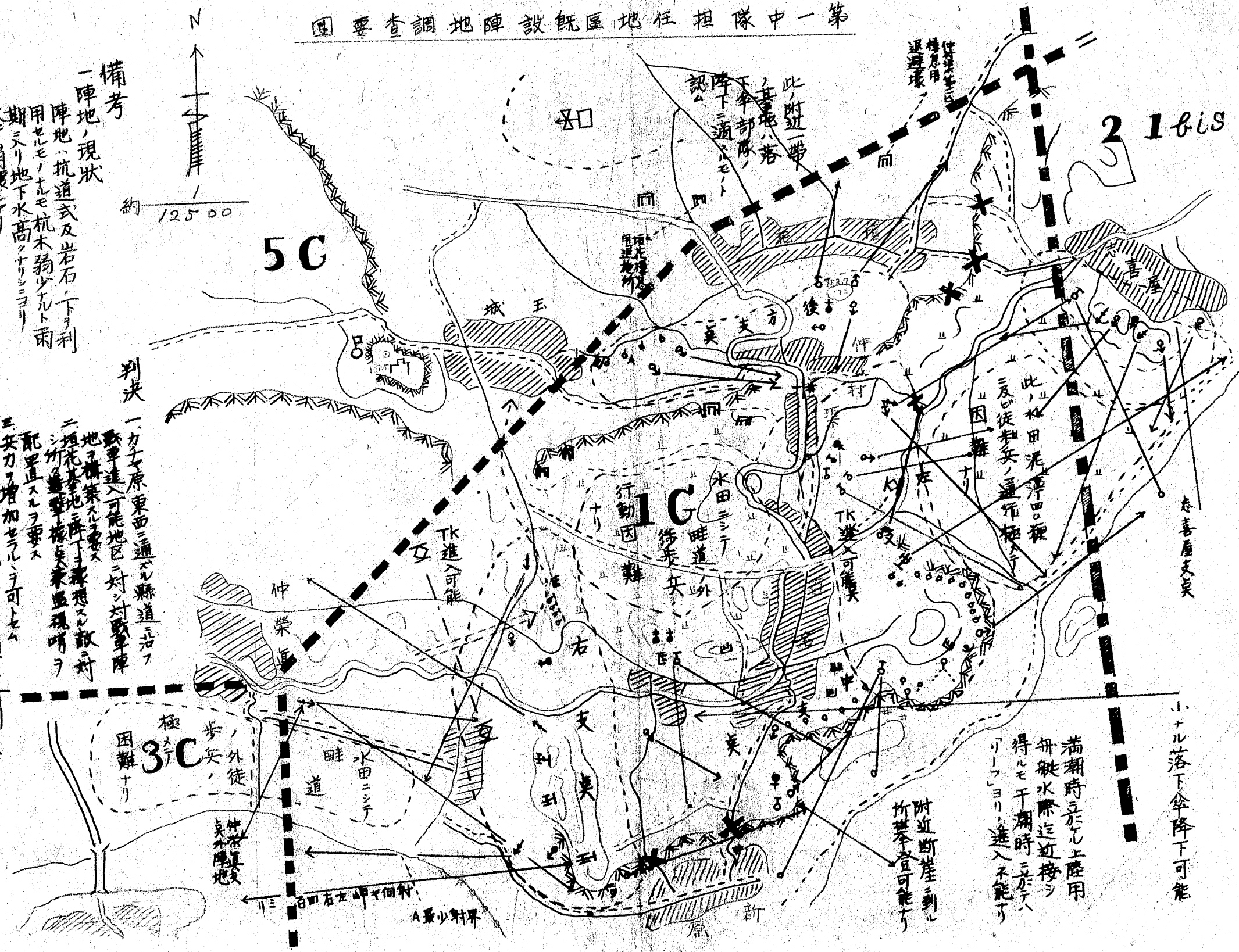
小ナル落下傘降下可能

満潮時立上陸用
舟艇水際迄近接シ

第一中隊任地既設陣地要圖

備考
 一 陣地ノ現状
 陣地ハ抗道式及岩石ノ下ヲ利
 用セルモノナリ杭木弱クシテ雨
 期ニ入り地下水高クナリシヨリ
 大半崩壊シテリ
 二 當隊兵力ニ比シテ過廣ナル感アリ
 三 本調査ハ十月十三日迄ノ調査記録ナリ

判決
 一 カチ原東西ニ通ル縣道ニ沿フ
 敵軍進入可能地区ニ對シテ對敵陣
 地ヲ構築スルヲ要ス
 二 畑地ニ對シテ是等ノ考慮スルニ對シ
 シテ竹藪等ニ據ル兵隊監視哨ヲ
 配置スルヲ要ス
 三 兵力ヲ增加セラルルヲ可トセム
 四 志喜屋西側陣地ハ當隊兵員ニ有利トス
 五 陣地突奇部ヲ強化スルヲ要ス
 六 峯支英ノ樹立性ヲ附与スルヲ要ス



別紙圖集

下道法 小隊長ヲ集メ現地ニ於テ口述ス

満潮時ニ於テ上陸用
 舟艇水際迄近接シ
 得ルモノ干潮時ニ於テハ
 リノヨリ進入不能ナリ
 附近断崖ニ到ル
 折返可能ナリ

